

管理事業名	地域保健福祉センター事業			総合計画の体系	第3章 健康で安心して暮らせるまちづくり 第4節 地域での暮らしを支えるまちづくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費 (目) 11 地域保健福祉センター費
部局名	福祉部	予算執行所属 内本町地域保健福祉センター・亥の子谷地域保健福祉センター・千里ニュータウン地域保健福祉センター			
予算大事業名 一般事務事業 施設管理事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
事業の目的と概要 高齢者や障がい者が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていけるように、利用者から様々な相談を受け、高齢者、障がい者福祉、高齢福祉サービスや介護保険等の公的サービスの申請受け付けや提供を行ったり、公的サービス以外の社会資源を活用したネットワークを構築することで、地域福祉の増進を図ります。					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
年間相談件数	件	14,139	13,689	13,804	高齢者、障がい者、その家族からの相談、申請、及びサービス決定等の件数
内本町地域保健福祉センター		2,158	2,965	3,403	
亥の子谷地域保健福祉センター		5,468	4,565	4,212	
千里ニュータウン地域保健福祉センター		6,513	6,159	6,189	
相談件数の推移	%	119.7	96.8	100.8	前年度との実績比較
内本町地域保健福祉センター		184.8	137.4	114.8	
亥の子谷地域保健福祉センター		105.8	83.5	92.3	
千里ニュータウン地域保健福祉センター		118.9	94.6	100.5	
成果の説明	平成28年度は、亥の子谷及び千里ニュータウン地域保健福祉センターの所管していた地域内に、2か所の地域包括支援センターが民間委託により増設されたことから、高齢者に係る相談件数は減少していますが、障がい者に係る相談を含めた全体の相談件数は、前年度より微増しています。相談内容については、高齢者・障がい者虐待等への対応、認知症に関連したものなど、きめ細かく対応していく必要がある困難事例が増えてきており、数字には表れない対応実績も成果として含まれます。				

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	差額
		A	B	B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	22,935	45,105	26,493	△18,612
経常収入 小計(a)	22,935	45,105	26,493	△18,612
給与関係費	126,739	135,277	128,696	△6,581
物件費	9,197	9,329	9,506	177
維持補修費	64	41	23	△18
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	102	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	12,563	12,429	12,429	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	9,667	10,850	10,629	△221
退職手当引当金繰入額	10,505	17,242	4,282	△12,960
支払利息	6,209	5,053	3,981	△1,072
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	175,047	190,222	169,546	△20,675
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△152,111	△145,116	△143,053	2,063
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△152,111	△145,116	△143,053	2,063
一般財源充当額	185,391	174,798	169,940	△4,858
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	33,280	29,681	26,887	△2,794

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
経常収入(その他)	介護予防サービス計画作成収入26,493千円
給与関係費	職員人件費128,696千円
物件費	地域保健福祉センター事業を実施するのに必要な経費(主に千里ニュータウン地域保健福祉センターにおけるPFI事業に係る施設管理委託料)9,506千円
減価償却費	地域保健福祉センター建物分12,429千円
支払利息	PFI事業に係る支払利息及び亥の子谷地域保健福祉センターに係る地方債支払利息3,981千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表

(単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	差額
		A	B	B-A
行政サービス活動収入	22,935	45,105	26,342	△18,764
行政サービス活動支出	162,924	173,534	164,191	△9,343
行政サービス活動収支差額	△139,989	△128,429	△137,849	△2,420
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	45,402	46,369	32,091	△14,278
財務活動収支差額	△45,402	△46,369	△32,091	14,278
収支差額 合計	△185,391	△174,798	△169,940	4,858
一般財源充当額	185,391	174,798	169,940	△4,858
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動支出) 給与関係費150,680千円ほか (財務活動支出) 地方債償還金22,146千円、 PFI事業に係る返済債務9,945千円
----------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
相談件数1件あたりコスト	平成26年度	14,139 件	12,380 円	内本町・亥の子谷・千里ニュータウン地域保健福祉センターの合計相談件数1件当たりのコストは、12,282円かかっています。
	平成27年度	13,689 件	13,896 円	
	平成28年度	13,804 件	12,282 円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	42,942	36,593	△6,349
未収金	-	-	-	地方債	22,146	16,018	△6,127
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	10,850	10,629	△221
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	9,946	9,946	-
事業用資産	311,289	298,860	△12,429	固定負債	298,163	265,347	△32,816
有形固定資産	311,289	298,860	△12,429	地方債	23,666	7,647	△16,018
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	125,313	118,462	△6,852
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	149,183	139,238	△9,946
無形固定資産	-	151	151	負債の部合計	341,104	301,940	△39,165
インフラ資産	-	-	-	純資産	△29,815	△2,928	26,887
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-	純資産の部合計	△29,815	△2,928	26,887
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債及び純資産の部合計	311,289	299,012	△12,278
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	311,289	299,012	△12,278				

Ⅲ 財務構造分析

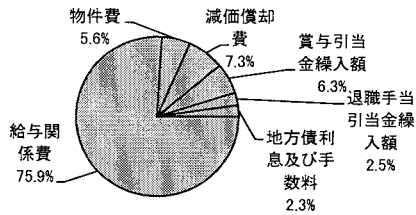
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事延日数	実人数	
	16.95 人		239 日		143,607
給与関係費等	141,512 千円		2,095 千円		
内、時間外勤務手当	5,738 千円				

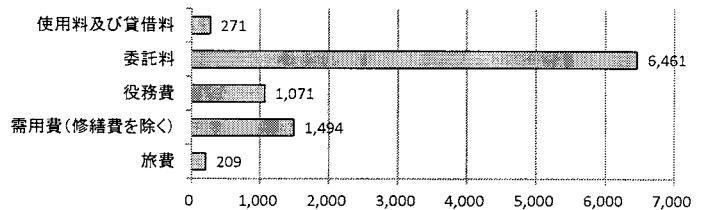
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	地域保健福祉センターの建物減価償却による減額、12,429千円
地方債	地域保健福祉センターに係る地方債(流動・固定負債)の減額、22,145千円
その他固定負債	千里ニュータウンプラザPFI事業に係る償還金の減額、9,946千円

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	内本町・亥の子谷・千里ニュータウン地域保健福祉センター
取得年月日	平成8年(1996年)4月1日(内本町)・平成11年(1999年)4月1日(亥の子谷)平成24(2012年)年9月3日(千里)
建物・工作物の取得価額	528,677 千円
建物・工作物の減価償却累計額	229,816 千円
利用料金収入	- 千円

▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度			差 B-A
	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	
施設維持補修費比率	0.0	0.0	0.0	0.0
施設老朽化比率	38.8	41.1	43.5	2.4
受益者負担比率	-	-	-	-
徴収不能引当率	-	-	-	-
一般財源充当比率	89.0	79.5	86.6	7.1
経常費用対公共資産比率	33.1	36.0	32.1	△3.9

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は53.9%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常費用の84.7%を人件費である地域保健福祉センター分の給与関係費、退職手当引当金繰入額及び賞与引当金繰入額が占めています。主な物件費は、千里ニュータウンプラザ内の千里ニュータウン地域保健福祉センターの維持管理に係る委託料、6,461千円です。その他の物件費は、一般事務事業に係る事業経費となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

地域保健福祉センターは、行政サービス活動を事業とするものであることから、経常経費の大部分を人件費が占めています。そのことから、事務の効率化を図るとともに、一人あたりの職員がより多くの成果を積み重ね実績を残していくことが、より経費を有効化するものと考えられます。地域保健福祉センターは、地域福祉の拠点であることから、今後も、当センターの事業目的、役割について地域に周知するとともに、支援が必要な高齢者及び障がい者からの相談に迅速かつ適切に応えられるよう、常に創意工夫していくことが課題となります。